※令和４年度以降入学生用

学校番号	301

令和８年度　芸術科（音楽）

教科	芸術	科目	音楽Ⅰ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	音楽Ⅰ改訂版 Tutti＋（教育出版）						
副教材等	音楽の鑑賞資料と基礎学習　（教育芸術社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・「歌唱」「器楽」「創作」「鑑賞」の４つの分野を一年間通して学習します
・音楽の学習は、クラスメンバーとともに実際に体験してみて、試してみてこそ価値あるものとなり、感性が豊かになります
・音楽が生涯ずっと、皆さんの心の支えとなり、生きる力の原動力となることを願います

2　学習の到達目標

音楽の幅広い活動を通して、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞能力を伸ばし、音楽文化への理解を深める。またグループ活動により、より良い作品となるよう自然に能動的・協調的になることが期待される。

a 知識及び技能
　曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。

b 思考力、判断力、表現力等
　音楽を形づくっている要素を知覚、感受することや、音楽を評価しながら良さや美しさを味わって聴くことができるようにする。

c 学びに向かう力、人間性等
　音や音楽、文化に関わり音楽を愛好する心情を育むとともに、音楽に対する感性を豊かにし、主体的・協働的に音楽に親しむ態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・曲想と音楽の構成や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解を深めている ・創意工夫などを生かした音楽表現をするために必要な技能を身につけ、歌唱、器楽、創作などで表している	・音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したことの関わりについて考える ・どのように表すかについて表現意図を持ったり、音楽を評価しながら良さや美しさを味わったり、聴いたりしている	音や音楽、音楽文化と豊かに関わり主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	歌唱	翼をください 少年時代 夏の思い出	a:発声の基本を学びのびのびと歌うことに慣れる b: 曲想と歌詞の内容の関わりを感じ取る c: 歌う喜びを味わい、歌唱に主体的に取り組む	観察 ワークシート	観察 ワークシート	観察 振り返りシート
	器楽	リコーダー導入 2重奏「故郷」	a: 音楽を形作る要素を楽譜より理解する。互いの演奏を聴きあうことで合わせる技術を身につける b:重奏のハーモニーの美しさを引き出すためにどのように表現したらよいか考え話し合う c: リコーダーの特性を理解し、演奏を通じた表現に主体的に取り組む	実技テスト ワークシート	実技テスト ワークシート	観察 振り返りシート
2学期	2重唱	「いつも何度でも」	a: 曲想や歌詞を感じ取り、イメージを持って重唱するために必要な歌唱の技能を身につける b: 旋律のそれぞれの役割、持ち味を生かし、積極的表現が出来る c: 重唱に関心を持ち、演奏活動に主体的に取り組む	実技テスト	実技テスト ワークシート	観察 振り返りシート
	器楽	ギター初歩 楽器の扱い チューニング 基礎奏法 独奏、二重奏	a: タブ譜の読み方を理解し、簡易な曲の演奏によりギターの特色をつかむ b: 楽器の扱い、部分名称、チューニングの方法を取得し、機械的演奏から、主体性を持った演奏への転換をめざす c: クラシックギターに慣れ、主体的に練習に取り組む	観察 実技テスト	実技テスト	振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

３学期	日本の音楽	箏、あるいは中学校で購入した篠笛などの邦楽器を使用して日本の音楽に触れる	A 初歩的な演奏の技能を身につける b:邦楽らしさとはどのようなところにあるのか演奏を通じて考えてみる c: グループのそれぞれの力量、個性を把握し、最大限能力が発揮できる主体的取り組みが出来る	発表 ワークシート	発表 ワークシート	観察 振り返りシート
通年	ソルフェージュ・創作・鑑賞	楽譜の仕組み リズムパフォーマンス リズム創作 鑑賞	a:鑑賞により音楽の文化や歴史的背景との関わりを知り、音楽の多様性について理解を深める b:曲の良さを感じ取り評価して、それを自身の言葉で表現できる c:グループでの創作により多様なアイデアを持ち寄り、刺激を受けあってより良い作品を作ろうとしている	発表 観察 ワークシート	発表 ワークシート 作品課題提出	発表 ワークシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度